

岐阜市を過ごしやすく優しい街に

市政報告

2022.
5月

REPORT
1

2023年オープン「柳ヶ瀬グラスル35」に「健康・運動施設」と「子育て支援施設」が整備されます

高島屋南地区第一種市街地事業で建設している再開発ビル「柳ヶ瀬グラスル35」が2023年にオープンを予定しています。1階から2階は商業フロア、3階から4階は岐阜市が整備する公共施設フロア、5階から35階は住居フロアとなります。岐阜市のフロアに整備される施設をご紹介します。



柳ヶ瀬グラスル35 3階 「健康・運動施設」

市民の健康に対する意識と知識を育み、運動を通じた健康づくりを支援するフロアです。

中保健センター

健康教育・健康づくり活動支援、母子保健等の事務を行ったり、相談に対応する空間も整備されます。



すこやか交流室・多目的室

乳幼児健康診査、がん検診、保健指導・健康教育の会場となったり、市民団体が活動する空間になります。



トレーニングルーム

ランニングマシン、エアロバイクなど、数種類の器具を使用した運動ができます。



フィットネススタジオ

エアロピクス、ヨガ、ストレッチ、体操などの運動空間です。



柳ヶ瀬グラスル35 4階 「子育て支援施設」

遊びを通じて子どもの生きる力を養い、子育てを行う家庭を支援するフロアです。

●きざぎざエリア… 0歳～小学生までの子どもとその保護者が利用できるエリアです。

アクティブエリア ごーごーフィールド

ぎぶじょうパノラマネット(ネット遊具)、きんかざんクライミング(滑り台などの傾斜遊具)、ながらがわボールプール、ぎぶトラックなどが設置された「動的」な遊び場。



クリエイティブエリア そうぞうアトリエ

自由に工作やお絵描き、おまごなどが楽しめます。ものづくりプログラムや体験キットも活用されます。



●ふぁみりーエリア… ファミリーの憩いの場、子育て支援団体などの研修・勉強会などに活用できます。

ふれあいひろば

子育てに関する情報発信やイベント開催、市立図書館と連携したスペースも設けられます。



●はいはいパーク 安心して遊べる乳幼児専用スペース。木製遊具、ままごと道具などが配置されます。



- あずかる一む(一時預かり室)
- まなべる一む(研修室)
- そうだんしつ(個室の相談室)

そのほか、おむつ替えコーナー、授乳室ミルクコーナー、キッズトイレも設置されます。

柳ヶ瀬グラスル35

1階 「広場イメージ」

多様な世代の人々の交流を促進することで、中心市街地にぎわい創出にも寄与します。



REPORT
2

名鉄岐阜駅～岐南駅間の鉄道高架化事業が始まります

踏切事故や慢性的な交通渋滞の解消、さらには、分断された市街地の活性化を図り、安全で安心なまちづくりを推進する名鉄名古屋本線の高架化事業がスタートします。

先日、名鉄名古屋本線鉄道高架化事業が国に認可されました。区間は名鉄岐阜駅～岐南駅間、2022年度から事業が着手されます。13か所の踏切を除却し、道路と鉄道が立体交差化されます。



新たに統合駅を設置

高架化に伴い、加納駅と茶所駅の間に(仮称)統合駅を設置。安全・安心、利便性が向上する駅周辺のまちづくりも実施されます。



事業の効果

交通の安全性・円滑性が向上します。



現在の(都)城南芋島線



高架完成イメージ

関連事業



境川の改修



(都)岐阜駅那加線の幅員拡幅